



ジャカラнда

# Jacaranda

ナミビア・オマルル通信NO.5 2022.06.13

JICA海外協力隊

## ナミビアのテスト事情

浜風小学校のみなさん、日本のみなさんこんにちは。ナミビアの学校は、冬休みに入りました。1月から始まった1学期がようやく終了です。冬休みの前は、8日間にわたるテスト期間がありました。(4~7年生のみ。)日本の小学校は、単元が終わるごとにテストをしますよね。ナミビアの学校は単元ごとにミニテストをしている教科もありますが、学期の終わりに学校全体でのテスト期間があるのです。1日1教科で、テストの前後は授業はなく、その日もしくは次の日のテスト勉強を自由にしていい時間になっています。

日本は、テストの点数に関係なく、中学3年生までは、みんな次の学年に上がることが基本ですよね。ナミビアでは、テストの結果によっては、進級できないこともあります。大事なテストとなっています。

今回のテストの日程は↓のような感じでした。

	4年生	5年生	6年生	7年生
1日目	現地語①	現地語①	現地語①	現地語①
2日目	英語①	英語①	英語①	英語①
3日目	現地語②	農業	社会	農業
4日目		算数	現地語②	算数
5日目	社会	理科	農業	社会
6日目	算数	英語②	算数	現地語①
7日目	理科	社会	英語②	理科
8日目	英語②	現地語②	理科	英語②



↑テスト期間中は、かばんは教室の外に。ペン以外は持ちこめないことになっています。

日本の学校にはない教科があることに気がつきましたか？  
そう、「農業」ですね。  
5年生から始まる教科なので、4年生は1日テスト期間が少いです。  
現地語と英語が2回あるのは、ライティング(文章を書く)とリーディング(文章を読んで質問に答える)テストに分かれているからだそうです。



テストの一部を見てみましょう。

4年生の算数のテストです。日本のテストと比べると、文字がとても小さいです。この子のテストは✔が多いですが、たくさん間違ってしまったのでしょうか？  
いいえ。ナミビアでは、正解の時に丸ではなく、✔をつけます。(アメリカやオーストラリアなど多くの国も同じ)日本だと間違った時につくマークなので、ここにも違いがありますね。  
それから、4年生以上はふだんから鉛筆を使わず、ボールペンを使うことが決まりだそうです。

それではまたNo.6で。読んでくれてダンキ(^\_^)/(ナミビアのアフリカンス語\*でありがとうという意味。)

\*ナミビアにはたくさんの現地語があります。また少しずつ紹介しますね。

